

準奨励品種裸麦「イチバンボシ」の品種特性							
〔要約〕 「イチバンボシ」を県内の全域を対象に準奨励品種として採用。「イチバンボシ」は「サヌキハダカ」に比べて成熟期が4日から8日程度早い<u>早生種</u>で、<u>大麦縞萎縮病</u>に強く、<u>稈の中折れ</u>が発生しにくく、収量は安定して<u>多収</u>で、千粒重は重く、<u>精麦適性</u>に優れている。							
農産研究所・栽培部・作物品種研究室 豊前分場・普通作物・野菜研究室 筑後分場・普通作物研究室					連絡先	092-924-2937 09302-3-0163 0944-32-1029	
部会名	水田作（麦）	専門	育種	対象	麦類	分類	普及

〔背景・ねらい〕

麦の作付面積の減少、生産量の低下が続いているなかで、国内産裸麦に対する需要は根強く、実需者からは生産量の安定的な確保とより一層の品質向上が強く要望されている。そこで、精麦適性に優れ、縞萎縮病に強く、稈の中折れが発生しにくい早生の安定、多収品種「イチバンボシ」を準奨励品種に採用することによって、農家の栽培意欲を高め、本県麦作の振興を図る。

〔成果の内容・特徴〕

「イチバンボシ」（四国裸58号／四R系697）は「サヌキハダカ」に比べて次のような特性を有する。

- ①成熟期は4日～8日程度早い早生種である（表1）。
- ②稈長は4cm程度短く、穂数は多い（表1）。
- ③耐倒伏性はやや強、穂発芽性は難である（表1）。
- ④大麦縞萎縮病抵抗性は強、うどんこ病、赤かび病抵抗性は中である（表1）。
- ⑤裸麦特有の成熟期頃における稈の中折れが発生しにくい（表1）。
- ⑥収量は安定して多収で千粒重は重い（表2）。
- ⑦外観品質は良好で、特に精麦適性が優れ、搗精時間が短く、精麦白度が高い（表2）。

〔成果の活用面・留意点〕

- ①「イチバンボシ」を準奨励品種に採用し、県下全域（京築地域を中心）に普及を図り、麦作振興に寄与する。
- ②倒伏防止のため極端な多肥栽培は避ける。
- ③うどんこ病と赤かび病の耐病性は不十分なので適期防除に努める。
- ④湿害を受けやすいので排水対策を十分に行う。
- ⑤播種適期は11月20日～30日である。

[具体的データ]

表 1 生育, 病害及び中折れ程度

試験場所	品 種 名	出穂期	成熟期	稈 長	穂 数	倒 伏	うどんこ病	赤かび病	稈の中折れ程度
		月・日	月・日	cm	本/m ²				
農 産 研 究 所	イチバンボシ サヌキハダカ	4.14	5.25	81	312	0	1.0	1.5	0
		4.21	6. 2	85	262	1.0	1.0	0.9	1.3
豊 前 分 場	イチバンボシ サヌキハダカ	4. 9	5.21	79	393	0	1.3	1.4	0.3
		4.18	5.27	85	306	0	1.3	1.0	1.3
筑 後 分 場	イチバンボシ サヌキハダカ	4. 6	5.23	82	467	0	0	0.8	0
		4.18	5.27	86	437	0	1.8	2.0	5.0

- 注) ①数値は平成4年～平成5年度2か年の平均値。但し、筑後分場は平成5年度のみ(表2も同じ)。
 ②倒伏, 病害, 稈の中折れ程度: 0 (無)～5 (甚) の6段階で表示。
 ③播種時期: 農産研究所11月24日, 豊前分場11月25日, 筑後分場11月19日。
 ④施肥量 (N成分kg/10 a, 基肥+1追+2追): 農産研究所, 豊前分場4.5+2.5+2, 筑後分場5+4+2。

表 2 収量, 品質及び精麦適性

試験場所	品 種 名	子実重	同 左 比 率	千粒重	検 査 等 級	60%精麦	
		kg/a	%	g		時 間	白 度
農産研究所	イチバンボシ	44.1	106	32.8	2.2	5.18	47.2
	サヌキハダカ	41.6	100	31.8	2.6	5.37	40.5
豊前分場	イチバンボシ	39.5	99	30.8	1.5	5.12	51.4
	サヌキハダカ	39.8	100	29.3	1.5	5.47	42.3
筑後分場	イチバンボシ	43.5	175	30.8	3	4.59	48.0
	サヌキハダカ	24.9	100	27.1	5	5.30	44.0

- 注) ①検査等級: 1 (1等ノ上)～6 (2等ノ下) の6段階で表示。
 ②精麦は福岡食糧事務所で実施, 佐竹式精麦用グレンテストミル, 平成6年産200g 供試。
 ③白度は農産研究所で実施, kett式精米用光電白度計を使用。

[その他]

研究課題名: 麦類奨励品種決定調査

予 算 区 分: 国庫 (種子法)

研 究 期 間: 平成6年度 (平成4～5年)

研究担当者: 松江勇次、尾形武文、住吉強、大隈充子、松尾太

発表論文等: